



ぽっぽ屋

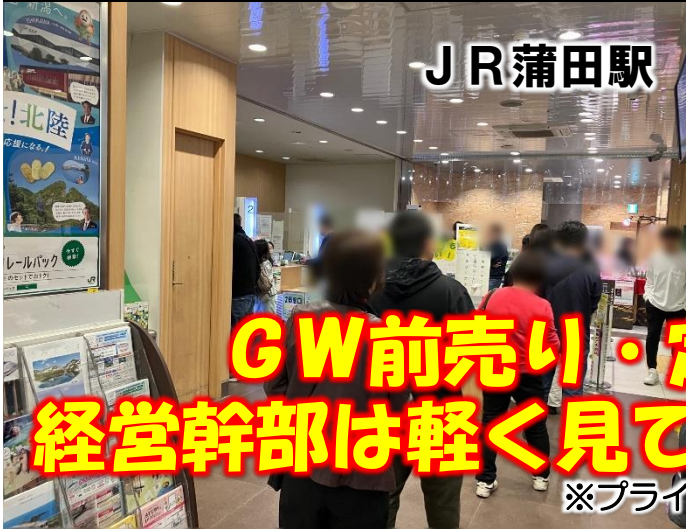


輸送サービス労組 東京支部

2024.4.2
NO.083

昨年を超える大混雑！

近隣駅のみどりの窓口削減で長蛇の列！



JR 蒲田駅



JR 品川駅

GW前売り・定期多売時期を 経営幹部は軽く見ているのではないか？

※プライバシー保護のため画像の一部は修正しています

新年度を迎え、JR東日本のみどりの窓口には、新規・継続定期券購入のため窓口前列をなしています。また、円安による訪日外国人の増加、春休みを利用した日本人旅行者、さらにはGWの前売りも重なり老若男女問わず、多くのお客さまがみどりの窓口で殺到しています。



駅員が案内するも店外まで列が伸びる品川駅



昼夜問わず列が途切れない蒲田駅

現在、JR東日本は「シームレスでストレスフリーな移動の実現」という名目でここ数年、多くの駅のみどりの窓口を閉鎖してきました。また、傲慢な経営姿勢による離職者の増加、ジョブローテーション施策によるエンゲージメントの低下など以前と比べ現場社員の「人数・質」も大きく変化しています。その影響で、現存するみどりの窓口は昼夜問わず長蛇の列が途切れることがありません。今のJR東日本の経営方針は行動指針に描かれている「お客さま志向」と「地域密着」を軽視し、お客さまからの「信用と信頼」を失墜させていることは言うまでもありません。

現場苦勞を知るためにも
経営幹部も現場で案内すべきだ！